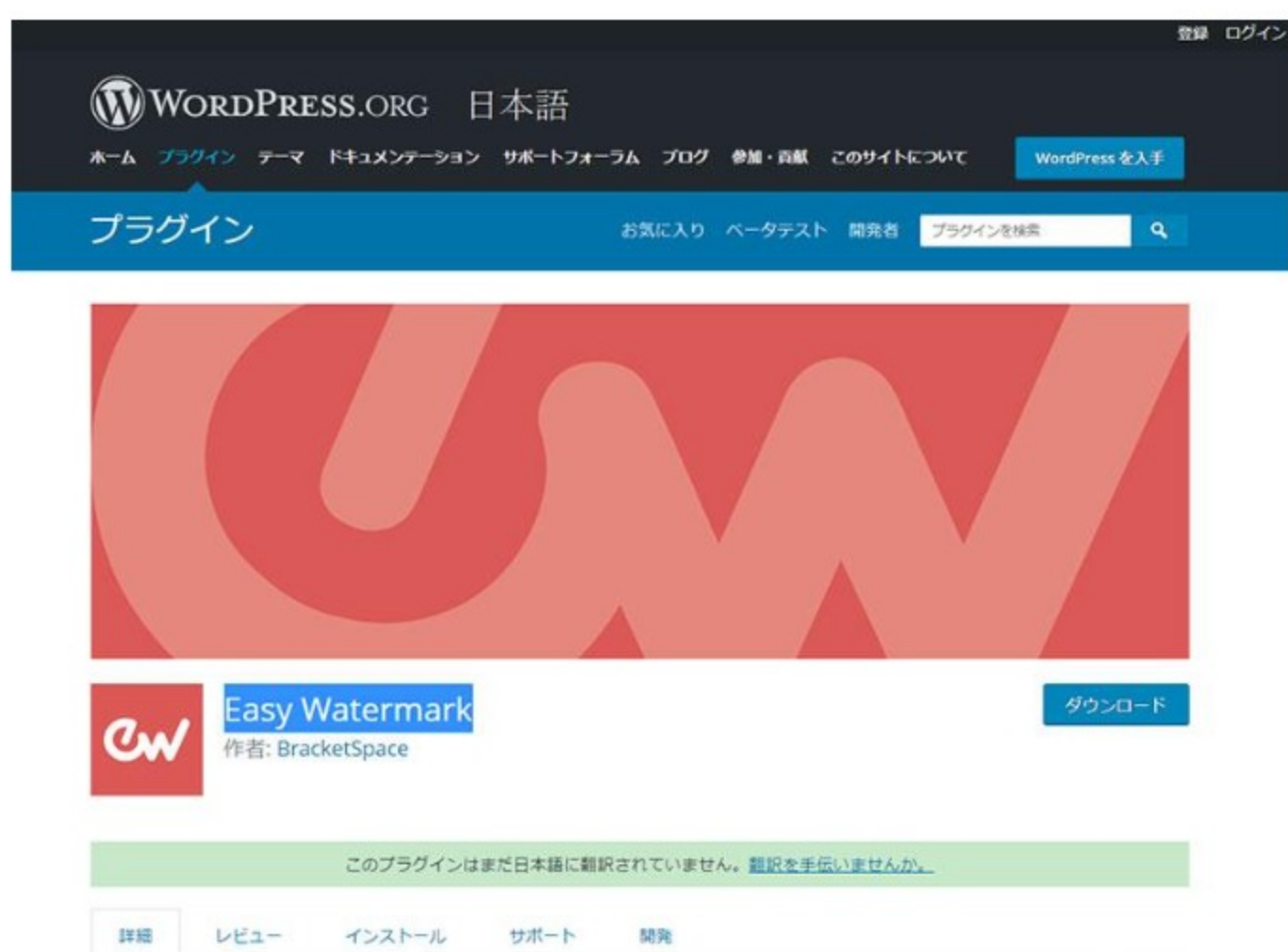


# 透かし画像が簡単に設定できるプラグイン Easy Watermark-無料プラグインのインストールから使い方



画像を無断利用されたくない場合がありますませんか？それがプラグイン=「Easy Watermark」です。自動でつける事も、後から任意の画像のみつける事もできます。



## 環境

| 環境データ項目       | DATA                           |
|---------------|--------------------------------|
| 実施日           | 2021年秋（当時に作成されたデータです。）         |
| プラグイン Ver     | 1.0.11※バージョンによっては説明に食い違いが生じます。 |
| WordPress Ver | 5.8.1                          |
| PHP Ver       | 7.4                            |

### STEP 1 プラグイン= インストール

プラグイン「新規追加」より「Easy Watermark」と入力ご検索後インストール。  
その後の流れは他のプラグイン同様です。



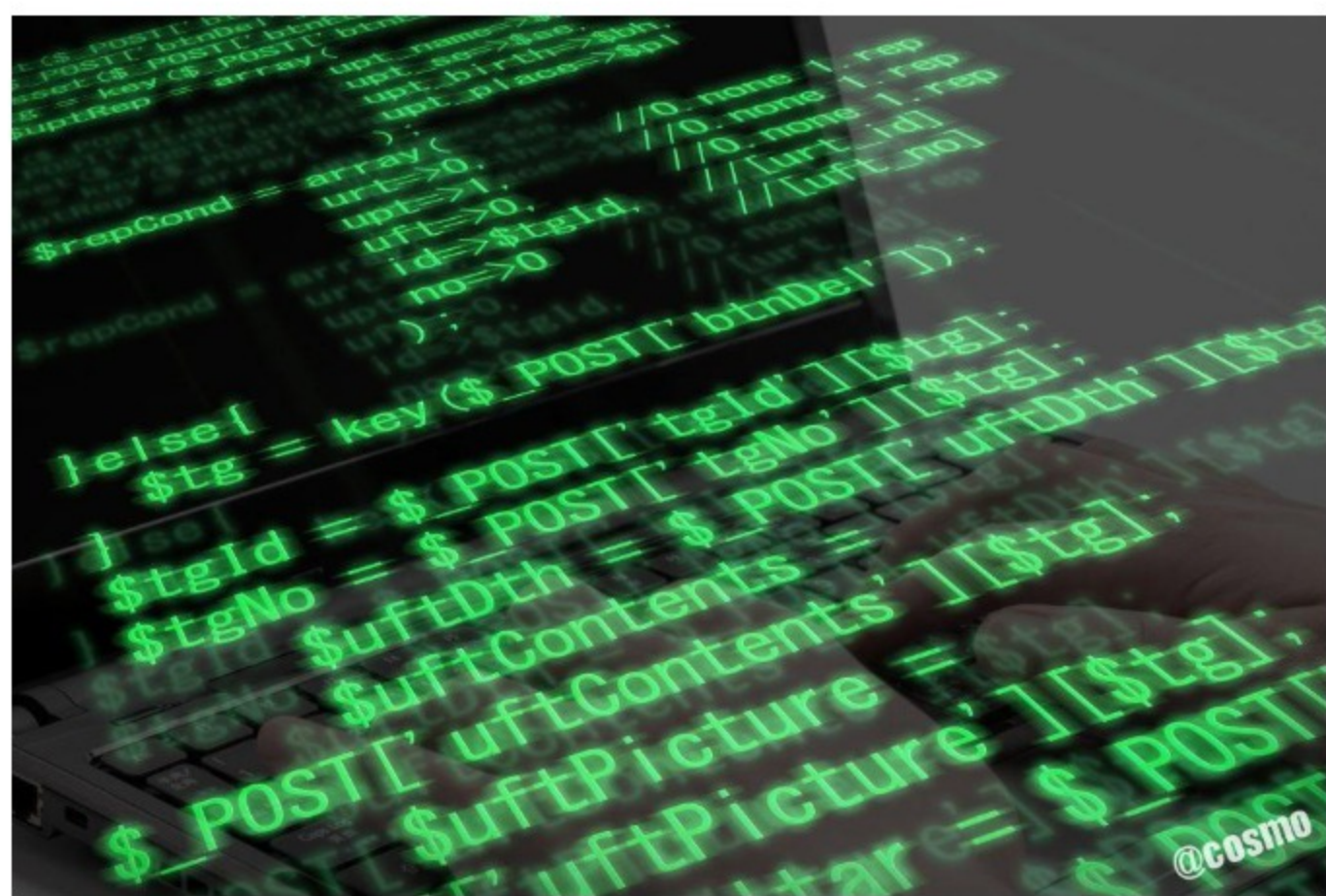
### STEP 2 設定方法

今回の設定方法は、テキスト文字を透かし文字として設定します。他にImageがあるそうです。

ダッシュボードのツールの中に「Easy Watermark」のメニューがあります。



- 1 透かし文字の名称(例：@cosmo)
- 2 フォントの種類を指定
- 3 色を指定
- 4 フォントの大きさを指定
- 5 文字の角度を指定今回20度に設定してみました。
- 6 文字の透明度100が透明度無の意味
- 7 透かし文字の入れる場所今回右下に設定してみた。
- 8 余白の設定今回x軸10PX y軸10PXに設定してみた。
- 9 画像サイズの指定Wordpressの指定サイズ（サムネイルからフルサイズまで指定）
- 10 画像種類の選択（全部に指定）
- 11 該当ページの選択（全部に指定）
- 12 自動で透かし文字をつけるか否かの選択、@に投稿時にチェックをつけた場合はこの欄のチェックは外す。（記事作成時に画像をアップロードする等の時は、二重にスタンプされるので注意が必要）



こんな具合 右下の透かし文字に注目